

令和5年度事業報告

令和5年中、和歌山県警察においては、全部門・組織をあげ、また県民の理解と協力を得て、官民一体となった犯罪抑止総合対策を積極的に推進されました。

その結果、令和5年中の全刑法犯の認知件数は、4,028件（前年比+590件）となりましたが、検挙件数も2,416件（前年比+394件）となっています。

当県防連及び各地区防犯協議会におきましても、県警察、県、市町村並びに関係機関、防犯ボランティア団体の方々との連携を強化して、犯罪や非行のない安全で安心できる明るい地域社会の実現に向けた諸活動に鋭意取り組みました。

令和5年度中における主要な事業結果は次のとおりでありました。

1 防犯広報啓発事業

- ① 機関紙「防犯わかやま」の季刊発行
- ② 特殊詐欺対策
- ③ 子どもの安全対策「きしゅう君の防犯下敷き」の作製・配布
- ④ 地域安全運動の推進
 - ポスター・標語・青パト活動の写真の募集
 - 新聞、ラジオ等を活用した広報活動
 - 県警察等とタイアップした特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発
 - 自転車鍵掛けコンテスト
 - 「110番の日」周知事業に対する広報啓発物品の支援

2 少年の非行防止及び健全育成事業

- ① 少年補導員研修会への支援

3 防犯ボランティア支援事業

- ① 地域安全マップ作製支援事業
- ② 防犯活動支援物品（防犯活動ベスト）の貸与

4 防犯功労者及び功労団体表彰事業

5 その他事業（風俗営業等）

- ① 風俗営業管理者講習、風俗営業所への立入調査

6 その他

関係機関・団体主催の会議等への出席・参画